

三重県の現状把握のため各病院へ行うアンケート調査について

第8次三重県医療計画においては、国の指針を参考にしつつ、各病院の災害への対応体制について以下の項目の現状を掲載したい。

調査にあたっては、災害拠点病院以外の病院の現状把握も行うこととし、調査項目に関しては、災害拠点病院、災害拠点病院以外の病院がそれぞれ求められる役割に応じた内容で設定したい。

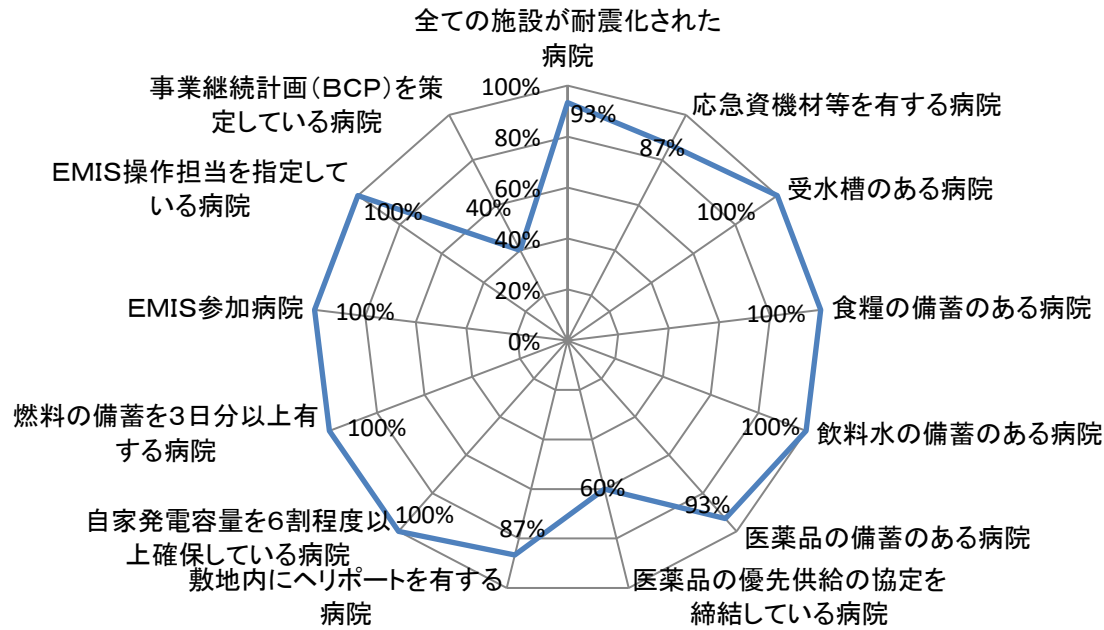
※赤字は事務局の追加・修正案

No	災害拠点病院（17病院）	災害拠点病院以外の病院（76病院）
①	全ての施設が耐震化された病院 →診療に必要な施設が全て耐震構造である病院	全ての施設が耐震化された病院 →診療に必要な施設が全て耐震構造である病院
②	応急資機材等を有する病院	応急資機材等を有する病院
③	受水槽がある病院（100%達成済） →受水槽や井戸設備がある病院	—
④	食糧の備蓄がある病院→3日以上備蓄がある病院	食糧の備蓄がある病院
⑤	飲料水の備蓄のある病院→3日以上備蓄がある病院	飲料水の備蓄のある病院
⑥	医薬品の備蓄がある病院→3日以上備蓄がある病院	医薬品の備蓄がある病院
⑦	医薬品の優先供給の協定を締結している病院	—
⑧	敷地内にヘリポートを有する病院	—
⑨	自家発電容量を通常時の6割程度以上確保している病院（100%達成済）	自家発電容量を通常時の6割程度以上確保している病院
⑩	燃料の備蓄を3日以上有する病院（100%達成済）	燃料の備蓄を行っている病院
⑪	EMIS参加病院（100%達成済） →年1回以上EMIS入力研修や訓練を実施している病院	EMIS参加病院（100%達成済） →年1回以上EMIS入力研修や訓練を実施している病院
⑫	EMIS操作担当を指定している病院（100%達成済） →EMIS操作ができる職員が複数いる病院	EMIS操作担当を指定している病院 →EMIS操作ができる職員が複数いる病院
⑬	BCPを策定している病院（100%達成済）	BCPを策定している病院
⑭	浸水地域に位置する病院のうち、止水版等の浸水対策をしている病院	浸水地域に位置する病院のうち、止水版等の浸水対策をしている病院
⑮	災害時に備え複数の通信手段を確保している病院	災害時に備え通信手段を確保している病院

その他

- ・大規模災害時において、病院内のスペースを有効活用するレイアウトを検討しているかどうか（災害拠点病院）
- ・アマチュア無線の免許取得に関して（三重県病院協会と協力し、別途作成）

（参考）第7次三重県医療計画 図表5-7-2 災害拠点病院の災害への対応体制（単位：％）



資料：三重県調査（平成29年11月1日現在）